



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2012-2013年度 R I 会長 田中 作次

●クラブテーマ「調和・Balance」●



第2590地区 ガバナー
露木 雄二

- 会長 飯田 泰之
- 会長エレクト 伊東 英紀
- 副会長 山田 正憲
- 副会長 吉田 隆男
- 幹事 西山 潔
- 副幹事 山本 芳弘
- 会計 朝日 達夫
- 副会計 金森 欣一
- S A A 横溝 亘
- 副 S A A 矢野 修二
- 副 S A A 河野 明光
- クラブ会報 森永 健



写真提供 小池将夫会員

事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和51年5月29日
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

2012-2013年度 **第7週報** No. 1754 2012年(平成24年) 8月24日 第1754回例会記録 8月31日発行

司会 山本 芳弘 副幹事

特別行事 ガバナー補佐公式訪問

点鐘 飯田 泰之 会長

斉唱 「それでこそロータリー」

四つのテスト 長井 章 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介

第2590地区 第4 G ガバナー補佐 中川 成美 様

ビジター紹介 神奈川 R C 天羽 栄作 様
横浜本郷 R C 北條 祐勝 様



第2590地区 第4 G ガバナー補佐 中川 成美 様
(横浜北 R C)

本日〈8月31日〉のプログラム

夜間例会

会長報告

飯田 泰之 会長

- ・ 8月度定例理事会報告
- ・ 米山奨学会より米山功労者の感謝状が届いておりますので贈呈致します。
- ・ R I 事務局よりポールハリスの認証状とピンが届いておりますので贈呈致します。



【米山功労者メジャードナー】

田邊正彦会員(10回)

【米山功労者マルチプル】

天野公史会員(2回)、植田清司会員(2回)、角田伯雄会員(2回)、山田正憲会員(2回)、両宮和則会員(4回)

【MPHF】

大西弘文会員

【PHF】

森永 健会員、竹山 洋会員

幹事報告

西山 潔 幹事

- ・ 地区ローターアクトクラブより2012-2013年度アクトの日のご案内が来ておりますので回覧します。
- ・ 本日、例会終了後にガバナー補佐にもご同席頂き、クラブ協議会を開催致します。

場所 ジュビリーⅢ

- ・ 次週の例会は夜間例会となります。

場所 キャメロットジャパン 5F ジュビリーⅡ 点鐘 18時

スマイルボックス

横溝 亘 SAA

第2590地区第4Gガバナー補佐 中川成美様(横浜北RC)

本日は9月14日露木ガバナー公式訪問に関わるクラブ協議会参加の為、伺いました。何卒、最後までよろしくお願い致します。

横浜本郷RC 北條祐勝様

久しぶりにお邪魔しました。

飯田泰之君 第2590地区第4G中川成美ガバナー補佐、本日のクラブ協議会でのご指導、ご講評、よろしく申し上げます。

田邊正彦君 天羽様、北條様、ようこそおいで下さいました。

月山 勇君 ①中川ガバナー補佐、本日はよろしく申し上げます。

②大橋会長のイニシエーションスピーチ、待ってました。打たれ強いところを見せて下さい・・・。

山本 登君 中川ガバナー補佐、よろしくご指導下さい。

加藤仁昭君 中川ガバナー補佐、本日はよろしく申し上げます。

横山範夫君 ①地区第4Gガバナー補佐 中川様、公式訪問ご苦勞様です。また、クラブ協議会、ご指導よろしくお願い申し上げます。

西山 潔君 ①中川ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。本日はよろしくお願い致します。②大橋さん、先日は遅くまでありがとうございました。イニシエーションスピーチ、頑張ってください。楽しみにしています。

江森国一君 大橋さん、イニシエーションスピーチ頑張ってください。楽しみに聞いています。

伊東英紀君 中川ガバナー補佐、本日はよろしく申し上げます。

山田正憲君 ①中川ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。

よろしくご指導お願いします。②大橋さん、卓話楽しみにしています。

植田清司君 大橋さん、お久しぶりです。イニシエーションスピーチ、楽しみにしています。

天野公史君 ①中川ガバナー補佐、本日はお暑い中、ありがとうございます。ご指導、よろしくお願い致します。②大橋さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしていました。

脇田いずゞさん この暑さ、いつまで続くんでしょうネ！頭がおかしくなりそうです！

森永 健君 大橋さん、生きていたのですね。良かった。

茂木知子さん ~存在感がない~長老の山木会員に久しぶりにお会いしたら、“存在感がない”と忠告を受けました。若貴のおかあちゃんみたいに、30歳も年の離れた男性と噂がたたないと存在感がなくなってしまうみたいです。

小山市康君 大橋さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしていました。頑張ってください。

大橋秀行君 イニシエーションスピーチ、頑張ります。

河野明光君 暑さが原因ですか？時々記憶が飛びます。中川ガバナー補佐、本日は当クラブへようこそ。

横溝 亘君 大橋さん、本日のイニシエーションスピーチ、楽しみにしています。

8月24日	21件	45,000円
本年度累計		350,000円

出席報告

竹山 洋 出席委員長

会員総数	56名	(39+17)名
出席会員数	46名	(33+13)名
出席率	88.46%	
ゲスト	1名	ビジター 2名
前回補正後	94.23%	前々回補正後 96.23%

「イニシエーションスピーチ」

大橋 秀行 会員



【プロフィール】

1965年横浜生まれ。現役時はヨネクラジムに所属し、戦績は24戦19勝（12KO）5敗。1985年にデビューし、1RKO勝ち。「150年に1人の天才」といわれ、軽量級ばなれした強打者ぶりを発揮した。1990年2月、WBC世界ストロー級チャンピオン、1992年2月、WBA世界ストロー級チャンピオンとなる。引退後、大橋ボクシングジムを開業し、地元横浜で後進の指導に当たっている。テレビ中継など、ボクシング解説でも活躍中。2007年より東日本ボクシング協会会長、2008年より女子ボクシング委員会委員長、2010年より日本プロボクシング協会会長を務める。

一同じボクサーのカシアス内藤氏はケンカで負けたことがないと書いてました（中法ニュース2007年10月号）。内藤大輔氏はいじめられっ子だったとか。大橋さんは？

子どもの時からボクシングしてたので、ケンカしないです。5歳違いの兄貴（大橋克行・元日本バンタム級1位）とおもちゃのグローブでスパリングしてた。いつもやられてて、だんだんよけるのがうまくなって（笑）自分のほうが強くなってきた。ぼくは「150年に1人の天才」というのがキャッチフレーズなんですけど、本当は兄貴のほうが才能もあるし、運動神経もいい。ただ、兄貴は「練習しないで勝つのがカッコいい」と思ってる。ぼくは「練習を力いっぱいして、それで負けてもカッコいい」と思ってた。結局、その考え方が大きな差に。考え方一つで人生が変わるんだなあ。

世界チャンピオンになるまでに挫折は経験されませんでしたか？

いやあ、挫折だらけでしたね。ここ一番に弱くて、悩みました。負けたときは共通点があって、高校の時は2年でチャンピオンになったから（その割に）扱いが悪いとか思って天狗になって、（監督の）海藤晃先生が怖くて大っ嫌い。プロになってもヨネクラジムの米倉会長が大っ嫌い。スポーツには「不満大敵」という言葉

があって、指導者を嫌いになると絶対ダメなんです。それに気付いて、米倉会長のこと無理に好きになって、そしたらほんとに好きになっちゃって。ロードワークが朝6時なのにたまに間違えて3時頃起こしてくる。嫌いだと「コノヤロー」と思うんですけど、好きになってくると「お茶目だなあ」と思うようになる。そうすると、指導が血となり肉となってくる。それから挫折をうまく克服して、トントン拍子。

一努力したら好きになっちゃうものですかね。一

そう、「好きだ、好きだ」と思っていると脳みそが勘違いする（笑）。会社勤めの人もそう。成功したければ、自分の師匠でも社長でも好きになることだと思いますね。

一私の父親がジムのトレーナーをしていたことがあって、ものすごく練習している。テレビで見ると実際は相当違いますね。一

すべてを犠牲にせずと勝ち抜いてやっとテレビに出てる。それで負けちゃうと「あいつ弱い」です。リングの中はピュアな世界、神聖な場所です。嘘つきも詐欺師もいない。通用しないですから。どれだけ自分が練習してきたか、どれだけロードワークしてきたか、です。そして、だれも助けてくれません。「同じ体重で、裸で、1対1で、何ヶ月後の何時何分に闘え」という場ですから、恐ろしくて怖い。

一恐怖心を持ったらダメなんですよ。一

いや、でも、怖いですからねえ。初めて世界チャンピオンに挑戦したとき、韓国でやったんです。当時のチャンピオンはチャン・ジョングとって韓国のスーパースター、長嶋茂雄さんみたいなもの。観衆が4万人、まるで野球場です。その中で闘ったんです。あの恐怖ったら。もちろん負けました（笑）。試合前に飛行機に乗っているときは、死の恐怖を感じて「昔の神風特攻隊ってこんな気持ちかな。戦争行った人ってすげえなあ」と思いましたね。負けてからメンタルトレーニングで戦争の本を読んで、「戦争に比べればルールのあるボクシングなんて遊びみたいなもん」と思うとあまり緊張しなくなりました。それまで勉強なんかしたことなかったのに、一生懸命本を読むようになって。

一メンタルは大事なんですよ。一

大事ですよ、ボクシングでは。肉体的にはいくらでも鍛えられるんだけど。リングに上がるまで、いかに気持ちを持って行けるか、ほんとに大事です。だから運動選手も勉強しなきゃダメですね。

一今までで一番印象に残った試合は？

ひとつは初めて世界チャンピオンになったとき。勝って、新聞でも社会面で1面記事になって、次の日、東横線に乗ったら人に囲まれてパニックになって電車が止まったんです。1日前までは、だあれも（笑）。1日ですべてが変わって、すごいなあと思って。そのチャンピオンを取られたのがメキシコのリカルド・ロベス。どちらかというとなら負けた試合のほうが印象に残ってますね。

一それで引退に？

いや、雪辱しようと思って。ボクシング界にはWBC（世界ボクシング評議会）とWBA（世界ボクシング協会）があって、（WB

Cでは) ロペスには勝てないからWBAのチャンピオンになりました。だから両方のチャンピオンを取りました。最後に引退を決めたのは、ぼくの階級は47.5キロだったんですけど、今80キロありますから、30キロ以上(の減量)。軽量級でないと不利なんで、世界チャンピオン目指して、中学校の時から28歳まで1日1食の生活。学校でもお弁当食べないんでジムに電話されちゃった。先生たちは「育ち盛りなんでやめてくれ」って言いましたけど、自分は夢のためにやってるんで「邪魔すんな」って。やめて普通に食べたらグングン。ウエスト今1メートル9センチ(笑)。

—お相撲さんと逆ですね。—

最後には限界に来てましたね。試合の2日前に500グラムくらい増えてて絶食。そしたら、夢遊病者みたいになって便所の水とか飲んじやった。(水でも)飲んだら計量に失格しちゃう。自分の手を縛って動かないようにしてました。これで限界だなと思って。両方チャンピオン取って夢は達成した。次は自分の弟子をチャンピオンにしたい。(この大橋ジムでは)この間、川嶋勝重がWBC世界スーパーフライ級チャンピオン取りましたけど、ヨネクラジムは世界チャンピオンを5人出してるんで、(その上を行く)6人出すようにしたいですね。

—ここは日本最大級のジムだそうですね。—

ええ、自分独りで出来たわけではないですけど。いま練習生は600人くらい。一般の人は楽しくサンドバッグ打って、自然にやせていきます。30キロくらいやせた人もいてダイエット効果はすごい。ただ週に3日は来ないと。

—チャンピオン候補を育てながら、気軽にボクシングをやろうという人もいるのですね。—

みんなプロは別に練習してると思ってるけど、一緒。隣でやる。幼稚園から60歳代の人までいて、職業も弁護士とか学校の先生、いろんな世界の人に来ていて、一緒にサンドバッグ打って話して、おもしろいですよ。

—異業種交流ですね(笑)。—

子どもも50人くらいいます。今はケンカの仕方も手加減の仕方も知らないから殺しちゃったり。ここで、殴ったらこんなになるというのを子どもたちにわかってもらえれば、犯罪を止めるのにも役立つと思います。

—ジム開設のコンセプトはそういうところにつながっている?—

そうですね。(電車から見えるジムの窓に)「いじめられっ子集まれ」って書いてあるように。いじめっ子もいじめられっ子も両方来るんですよ。いじめっ子は、悪い奴ね、根性たたき直してやる(笑)。いじめられっ子は、スパーリングでプロの人が殴られて「キミ、強いねえ」って言うとう自信を持って、変わっていく。

—ボクシング以外に興味などでされていることは?—

・・・ないですねえ。東日本ボクシング協会の代表もしているもので。任期3年で、7つの公約を掲げて、もう6項目果たしたんです。最後の一つは、ボクシング博物館を作る。ボクシングは横浜から入ってきたらしいんです。

—横浜は結構ボクシング盛んじゃないですかね。横浜高校でボクシングされてたのですよね。—

ええ。ぼくは神奈川県羽沢出身で、横浜高校では愛甲猛氏が2年先輩でいたのですが、愛甲氏が甲子園で優勝したとき、ボクシングも全国優勝してたんです。山本博先生(アテネオリンピック銀メダリスト)のアーチェリーも全国優勝した。強かったのは実は野球だけじゃない。でも、高校のボクシング部はなくなっちゃった。普通の高校生をこのジム所属で試合に出てもらえたら。子どものキッズ・ボクシングは各地で予選があって、8月24日に後楽園ホールで決勝戦やるんですよ。野球の甲子園みたいに。今までは始めるのは早くても中学生くらいから。そうするとオリンピックでは通用しないんです。子どもを強化しないと。それから、女の子やシルバールー、殴られるのはイヤという人にも目標ができるように、空手のような型だけのライセンスも進めています。

—ジム経営からもボクシング人口を広げられるといいですよね。どんな人にお勧めですか?—

年齢性別問わず、です。慣れてくればプロとのスパーリングも。プロは打たないでよけるだけ、でもみんな疲れちゃって3分持たないですよ(笑)。後でマッサージもあるので、気軽に来て下さい。プロと同じリングに上がってボクサー気分を味わえますよ。

(横浜中法人会ホームページのインタビュー記事より掲載)

第一回クラブ協議会

8月24日(金)、例会終了後に中川成美ガバナー補佐にもご同席頂き、第一回クラブ協議会を開催。

各委員長より活動計画と進捗状況について報告がなされました。



次回《9月7日》の卓話予定

テーマ「地名に学ぶ領土問題」

地名研究家 楠原 佑介 様

(紹介者 小山 市康 会員)